

【榎本館長からのメッセージ】

この夏の一番の話題は何といってもリオオリンピック。日本選手団の活躍はすごいですね！ビックリです。応援する側の我々もついつい力が入り寝不足になりがちでした。9月7日からはパラリンピックが始まります！引き続き寝不足になりながら応援しましょう。

そして4年後、2020東京五輪の際には夢の島公園はアーチェリー競技の会場となります。今後は園内各所で、本格的な整備が入ります。公園をご利用する方には多大なるご迷惑をおかけしますが、なにとぞご理解の上ご了承願います。

前置き長くなりましたが、9月になると熱帯植物館には、恒例となりました「お化けかぼちゃ」がやってまいります。今年も個々の大きさは巨大ではありませんが、100個以上は置く予定にしております。またパラグアイオニバスも大きくなってきたため、葉乗りイベントも考えております。今月もぜひ夢の島熱帯植物館をよろしく願います。

館長



▲採みつデモンストレーション
(昨年の様子)

季節イベントの紹介 (イベント・展示担当：関)

不思議な習性で人と植物をつなぐ昆虫「ミツバチ」。企画展「ミツバチ 秋編」では、秋の活動期の生態を観察します。情報ギャラリーでのパネル展示のほか、7月夏編でも好評を頂いた、養蜂家を招いたハチの巣箱を観察する「内検」体験会。ハチの巣から蜜をとる様子を、間近で観察できる「採みつデモンストレーション&試食会」も開催いたします。

様々な花の蜜からできた、夢の島のハチミツの味をぜひお試しください。

【企画展示関連イベント】

「採みつデモンストレーション&試食会」(9/24)、「ハチの巣内検体験会(予約制)」(9/24)

「作って飛ばそう！竹とんぼ」(9/10)、「お月見アレンジを作ろう！」(9/11)、

「敬老 花鉢プレゼント」(9/19)、「ウィークエンドコンサート」(9/3、17)、

「ハロウィンパーティー」(9/21~10/30)、「都民の日イベント」(10/1)など

※10/1 都民の日はすべての方が入場無料！！音楽祭やエンターテインメントステージを開催！

詳しくはイベントチラシまたは夢の島熱帯植物館までお問い合わせください。

大温室で見られる植物の紹介 (植物館植栽担当：横平)

大温室の中で一番の高さを誇るのが、当館を象徴する植物の一つ、3本のダイオウヤシです。キューバ原産で、通常30メートルの高さにまで達します。大温室が一番高いところで28メートルしかありません。さらにダイオウヤシは生長が早いので、頭が天井にぶつかるほどに大きくなってしまい、すでに開館してから3本を伐採し入れ換えています。今あるダイオウヤシも約25メートルにも生長し、伐採の時を迎えようとしています。

ヤシ類は頭頂部から新しい葉を出します。初めは1本の棒のようで、それぞれの葉の大きさになるまで十分に伸びた後、本来の形に葉を広げます。ダイオウヤシの葉の大きさは約3メートルにもなります。そんな大きさの葉が、生長とともに自然に枯れて、葉柄(ようへい・葉の根元が幹に集まって巻きついている部分)からはがれ落ちてきたとしたら、とても危険です。そうならないためにも、あらかじめ葉柄にヒモを巻きつけ、枯れても落ちないようにしています。この作業は、下からでは梯子をかけても手が届かないため、ツリークライミング方式で、天井から垂らしたロープに専門家がぶら下がって行っています。またダイオウヤシはその葉柄と葉の美しさから、熱帯地方では公園や街路などに広く植えられています。



▲ダイオウヤシ (ヤシ科)



▲ヒモが取り付けられた葉柄

今月の花と実



▲ パンパスグラス



▲ リコリス '山の根キング'

♪ この時期の人気者 ♪

涼しい風とともに秋がやってきました。北側遊歩道では巨大ススキ「パンパスグラス」が銀色の穂を風に揺らします。黄色の彼岸花「リコリス・山の根キング」や「萩」の桃色の小花は、しっとりとした風情で猛暑の疲れを癒してくれます。前庭芝生地のプールでは、オオオニバスがツボミを次々に膨らませています。秋の繊細な花色にご注目下さい。

【サニバス券】団体不可
コーヒ・紅茶
一杯無料
9/1~9/30

予告：次回は9/25の発行予定です。